

第2章 深谷市の特性

第1節 現況特性

1 市の位置・地勢

本市は、埼玉県北西部に位置し、東京都心から70km圏にあります。東は熊谷市、南は嵐山町及び寄居町、西は美里町及び本庄市、北は群馬県の伊勢崎市及び太田市に接しています。総面積は138.37km²(全国都道府県市町村面積調)で、そのうち田畑が約半分を占めています。

北部は利根川水系の低地で、南部は秩父山地から流れ出た荒川が扇状台地を形成する平坦な地形となっています。利根川と荒川の2つの河川は肥沃な大地の形成に寄与し、深谷ねぎやブロッコリー、トウモロコシ(スイートコーン)は全国的に有名な特産となっています。また、ユリやチューリップなどの花き栽培も盛んです。



利根川(中央)と小山川(左側)



かねつきどうやま
鐘撞堂山ふるさとの森公園・霧ヶ谷津池



唐沢川・桜並木

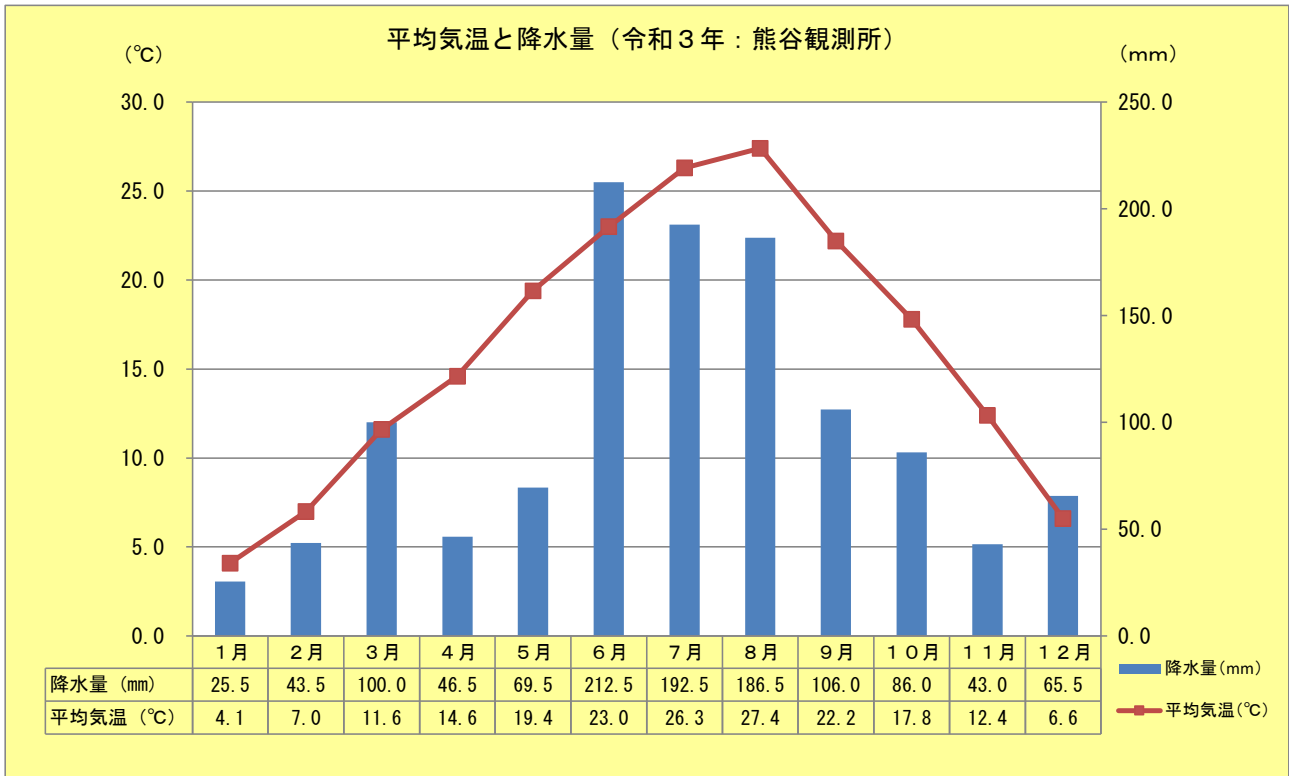


ろくせきとうしゅこう
荒川・六堰頭首工

2 気候

本市は、夏から秋にかけて降水が多く、冬になると北よりの季節風が強く乾燥するという太平洋側の気候の特色とともに、内陸性気候の性格も併せ持っています。

このため、夏と冬の平均気温の差が大きく、さらに、日中は暑く夜間は涼しいという一日の中での温度差が大きいという特徴があります。また、雷が多く雷雨が降水量を多くする一因となっています。令和3年の平均気温及び降水量は、下図のようになっています。6月の降水量が平年に比べかなり多くなっていますが、梅雨前線などの影響で雨の日が多かったためです。



3 歴史的特性

奈良時代直前に、幡羅郡と榛沢郡の役所跡である幡羅官衙遺跡^{はらかんが}、中宿遺跡が形成され、平安末期には坂東武士の鑑と称される畠山重忠を生みました。室町時代になると上杉氏により深谷城が築かれ、戦国時代の戦乱を経て、江戸時代には岡部藩や忍藩などの支配になり、中山道が通じる宿場として栄え、利根川では中瀬河岸も繁栄しました。北根には旧北根代官所が今も残されています。

近代では、東京に近いという地理的優位性も活かしレンガ工場を設立するなど日本の近代化に寄与し、近代日本経済の父と呼ばれ、令和3年に放送したNHK大河ドラマ「青天を衝け」の主人公であり、令和6年度上期発行予定の次期1万円札の肖像に決定された渋沢栄一翁の生誕の地でもあります。





中宿歴史公園



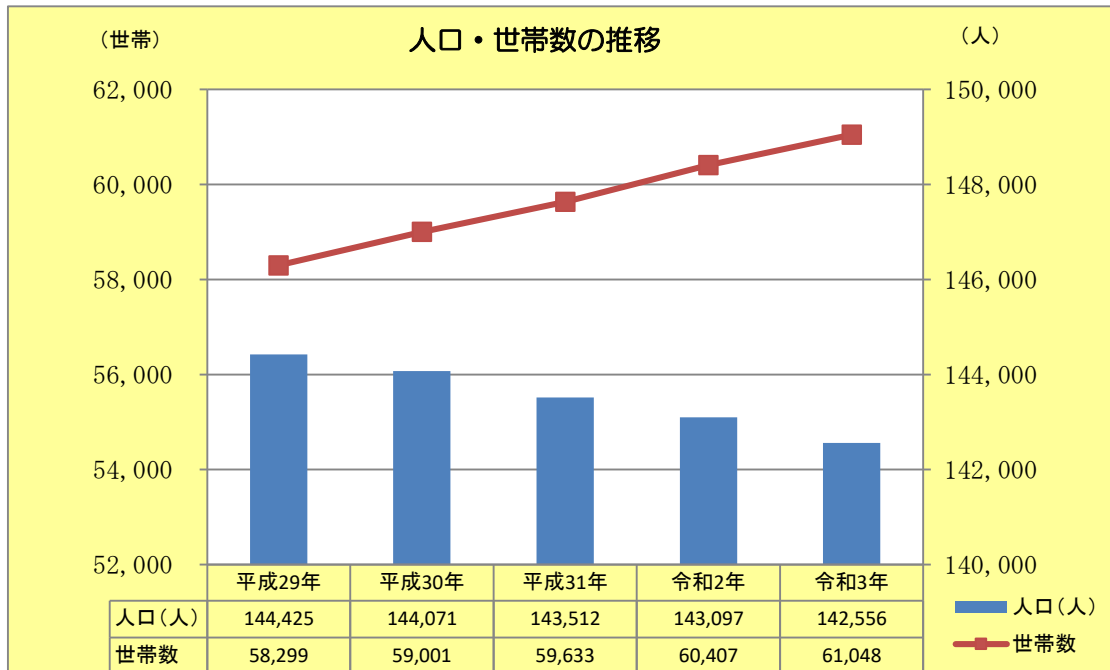
誠之堂(渋沢栄一ゆかりの建物を深谷市に移築)

一方、首都圏の一大消費地をバックに農業都市として発展を遂げるとともに、首都圏の成長にあわせ、ベッドタウンとして成長を続けてきました。

第2節 社会的条件

1 人口と世帯

令和3年4月1日の本市の人口は142,556人で平成29年4月1日の144,425人に比べて1,869人減少しています。また、令和3年の世帯数は61,048世帯で、平成29年の58,299世帯に比べて2,749世帯増加しています。人口が減少している中、世帯数は増加しており、世帯の小規模化が進んでいることがうかがえます。



※各年度の4月1日現在の人口・世帯数

2 産業構造

平成27年の国勢調査によると、本市の就業人口割合は、第3次産業が約58%で最も多く全体の半分以上を占めています。第1次産業、第2次産業は減少傾向ですが、第1次産業については、農林水産省統計情報・市町村別農業産出額(推計)によると、令和2年の農業産出額が約309億円で県内1位となっています。

3 道路・交通

本市には、関越自動車道、国道17号・同深谷バイパス・上武道路、国道140号・同バイパス、国道254号などが通っており、広域間の基幹的役割を果たす道路として機能しています。また、地域の玄関口として関越自動車道花園インターチェンジを有しています。なお、令和3年3月にETC専用の寄居スマートインターチェンジが全面開通しました。

鉄道は、JR高崎線、秩父鉄道の2路線において駅を有するとともに、上越・北陸新幹線及びJR八高線が通過し、上越・北陸新幹線の熊谷駅、本庄早稻田駅に近接していることから、東京都心方面、上信越方面、秩父方面への交通の要衝となっています。

4 市民協働のまちづくり

本市では、「深谷市市民協働指針」に基づき、市民、事業者及び行政が相互の立場や特性を認識・尊重しながら、共通の目的を達成するために協力して活動する、市民協働のまちづくりを推進しています。市民協働のまちづくりとは、それぞれが手を取り合い、持てる力を最大限に発揮し、市民全員の力を生かすことによって「住み良い、魅力的なまち」を目指すものです。

協働に参加する各主体が、お互いの特性を活かし協働を進めることにより、市民にとっては行政だけでは提供することができなかつたきめ細かいサービスを受けることが可能となり、行政にとっては業務を見直す機会を得ることで経費削減が図れるなど、広く地域社会にさまざまな効果をもたらします。

本市では、地域の清掃活動はもちろん、ガーデニング、河川美化活動、アダプト制度など、環境保全に関する取組も実施されています。

